



寒気はなかなか退きませんが、少しずつ日脚が延びてきました。

今冬は例年に比べ降水量が極端に少なく、とても空気が乾燥しています。そのため、県内のインフルエンザ感染率がとても高くなっています。

体調を崩しやすいこの時期、「手洗い」「うがい」「身体を冷やさない」など自身でできる予防を心がけ、元気に就業しましょう！

■会員日帰り研修会（ご案内）



◇先月よりご案内をしておりますが、『会員日帰り研修会』を 3月7日（木） に開催します。今回は長野県飯田市方面へ行きます。行程は、過去に好評だった「いちご狩り」をはじめ、「ミニたい焼き作り」など、体験重視の研修内容となっています。

●バス座席に若干ゆとりがありますので、ご希望の方は事務局へお問合せの上、代金を添えてお申込みください。定員になり次第、締め切らせていただきます。お早目に！

◎負担金：8,000円

◎集合場所・時間：三好公園第4駐車場に午前8：00集合



■春の奉仕活動（清掃ボランティア）

◇平成30年度『第2回シルバー奉仕活動』を 3月21日（木）春分の日 に行います。清掃場所及び集合時間は各地区、前回同様です。

地域への奉仕活動はシルバー事業の一環であるため、今後も続けていきたいと考えています。

●地域貢献・シルバーPRに皆さんのご協力をお願いします。



■安全就業委員会より（重篤事故報告）

◇新聞にも掲載されていましたが、県内のシルバー人材センターにて死亡事故が発生しました。（平成31年1月24日（木）午後2：10頃）

・会員2名で高さ10mの急斜面の草刈作業後、法面上部の雑木伐採作業中に木が落下しないよう、雑木の枝に落下防止ロープをかけている際、法面下に落下。ヘルメットを着用し、スパイク付き地下足袋を履いていたが安全帯はなし。

◎予防策

- ・法面での作業は安全用具（ヘルメット、安全帯、スパイク付き地下足袋）を必ず着用。
- ・安全帯は太い幹・枝に掛け、転落防止を行う。
- ・伐採作業は単独で行わず、必ず複数人で安全を確保し実施する。

事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな！

- それぞれが周囲に気を配り、声掛けをしながら安全就業に心がけてください。

■産後ホームヘルプ事業（人材募集）



◇みよし市では、誰もが安心して妊娠・出産・子育てができ、一人でも多くの女性が「もう一人子供を産み育てたい」と思えるようなまちづくりを目指して、平成29年10月より、家事や育児の支援を行う「産後ホームヘルプ事業」を行っています。

みよし市は、県外からの移住者比率が高いことから、近くに頼る人のいないお母さんが多く、特に当事業の柱である「家事支援」への需要が高まっています。

- そこで、産後間もないお母さんのお手伝いをしていただける『シルバー女性会員』を募集します！

●皆さんの豊富な知識や子育ての経験を生かし、お母さんの心の安定と身体を整えるお手伝いをしていただきませんか？

<支援対象者>

- ◆みよし市に住所があり、近隣に支援者がいない産後2か月までのお母さん。

<就業内容>

- ◆家事支援：調理・片づけ、洗濯、掃除や片づけ

<就業時間>

- ◆お母さん一人あたり1日1回2時間以内で、平日の9：30～16：30の間。
(支援希望者の人数と希望時間によって就業日と就業時間が変動します。)



◎支援就業前には、必要な研修を受けていただきます。

◎詳しい内容につきましては、お気軽に事務局までお問合せください。

[TEL：34-1988](tel:34-1988)

■編集後記

平成も残すところ2ヶ月余りとなりました。私が平成のうちにやりたいこと、それは「断捨離」です。体型の変化で着られなくなった洋服を、名残惜しいけれど…平成最後に処分したい！！断捨離コツは、「いつか使うかも…」ではなく、「今、必要かどうか！」だそうです。

みなさんも、もったいない精神は少し端しへ置いておいて、新しい時代をすっきり迎えられよう、身の回りの余分な物を「断捨離」してみませんか？！

【編集・校正 Ogawa】